

人類学演習Ⅲ 談話会

日時：7月17日(金) 16:30~18:00

場所：理学部2号館 402号室

講演者 那須 信 先生

分子人類・分子進化学研究室

演題

ポリグルタミンにおける鍵と鍵穴の進化について

要旨

DNA上の変化は、一つの分子の変化にとどまらず、その分子が関係する他の遺伝子群にも影響を及ぼし、すなわち遺伝子ネットワークとしての変化が促されるはずである。

その例の一つ、タンパク質間相互作用は、鍵と鍵穴の関係に喩えられる。「あるタンパク質の中にある鍵が、別のタンパク質の中にある鍵穴に合致する」ということが、「二つのタンパク質が相互作用する（結合する）」ということの意味する。

鍵が変化すれば、鍵穴は変化するのか？
そもそも鍵がなければ、鍵穴はどうなっているのか？
ポリグルタミンにおける鍵と鍵穴の進化について考えています。

担当 井原研：小森 敏